

# 八王子の民俗誌 26

八王子地域社会研究会 代表 佐藤 広

## 連続する昭和——身近なことから



▶村葬のときの戦死者の墓（昭和13年）

古くから地域社会で行われてきた葬儀は、葬家は一切かわらず、近隣で遺品を拝見したとき、ひどく傷んだ軍服の胸にまだ生々しい血のりが付いていたのに驚いた。戦前戦地に送り出したご子息を、小塚さんは戦後27年もたつてから亡くされた。資料館にみえた高齢の両親のお姿が、何とも痛々しかった。

の際の夜の飲食の席で、男たちは戦地での手柄話をよくした。そうした折の父の胸の内を察する。

母の遺品には、茶色く変色した軍服姿の弟たち、長兄の村葬、杉山参謀総長靖国神社参拝の写真がある。また1938（昭和13）年2月2日付けの「国民新聞」を、母は大事に持っていた。八王子市小門町の故陸軍歩兵少尉町田国男の「陣中日誌抜萃」が載つてゐる。1937年10月7日の上海郊外の戦闘で、母の長兄が負傷したことが記され、その後死に至った。翌年、村葬となつた。

しかし身近なことを思えば昭和は連續する。私は戦後の連合国軍の占領下に生まれた。父は戦争に行くことができなかつた。近隣の家相互で、田植えなどの農繁期には作業を助け合う。そ

明治から、一人の天皇に一つの元号とする一世一元制となつた。歴史家は戦前を近代、戦後を現代と昭和を区切る。

しかし身近なことを思えば昭和は連續する。私は戦後の連合国軍の占領下に生まれた。父は戦争に行くことができなかつた。近隣の家相互で、田植えなどの農繁期には作業を助け合う。そ

の作成や会食の支度をする。生産（農林業・生活（冠婚葬祭）の共同体であつた講中の者が順番で墓穴を掘り、世帯主や年配の婦人たちが集い念仏を唱え供養する。死者に最も近い者たちが葬儀を執り行つた。

戦争で、村葬という公的な新たな葬儀が生まれたのだ。

1973年、私が八王子市郷土資料館に勤務し、最初に担当した展示は「小塚金七遺品展」であった。小塚金七さんは元八王子の出身で、ルバング島に小野田寛郎氏とともにあって、1972年10月19日に、フィリピン警察隊との銃撃戦で亡くなられた。この家族や地元の元八王子の方々の「尽力も虚しく、小塚さんは生還できなかつた。

「声はとどいていたのに、追悼ルパング島の小塚金七君」（1973）の書名が、「遺族や関係者の気持ちを表現している。

当時のメディアで大きく取り上げられ、国民の関心も高かつた。まず都内で展示が行われ、その後に資料館でも展示を行つた。展示の準備

で、遺品を拝見したとき、ひどく傷んだ軍服の胸にまだ生々しい血のりが付いていたのに驚いた。戦前戦地に

めである。

甲州街道の多摩御陵（武藏陵）入口付近（東浅川の甲州街道旧道入口辺り）には、オリンピックのモニュメントがある。戦後復興の象徴として開催された1964年東京オリンピックで、浅川地区が自転車競技のロードレース・コースとなつた。すぐ近くの陸南公園の事務所前には、優勝者の名前を刻んだ記念プレートもある。これらオリンピック遺産と陸南公園、その隣の多摩御陵を結んだ散策コースもお勧めだ。

## 八王子自然探訪 12

八王子・日野カワセミ会 会長 索谷 和夫

最大規模の田んぼがあり、高月清流米が生産されている。昭和30年代まではここに水車があり、農家が米の粉搗りなどに利用していたが、農村電化の進展によつてなくなり、現在は跡が残るのみである。この場所に水車が復元され、訪れた市民が地元産の玄米を購入し、水車での精米中の待ち時間に高月の田んぼや近くの秋川、多摩川などを散策できるようになつてほしいと夢みている。この絵はそれを想像して知人に描いたもらつたものである。



▲高月水田の水車（城所幸子・画）

# 私の本はこうして生まれた 其の六十

『世界でいちばん詳しい 自律神経の教科書』 吾妻 優 著

ちよつとした体調不良で病院に行つたら「ストレスですね。自律神経が乱れていますね」と言われた経験はありませんか？ どうやら自律神経が私たちの生活をつかさどっているようです。でも、メカニズムを知らないと身体の不調の予防と対策はできません。本書では症状一つ一つのメカニズムを分かりやすく解説しています。著者は理系整体師を自認する吾妻優さん。病院に行く前に。自分の身体をよりよく知るために。もっと健康的に、人生を楽しみたい方の必読書！



毎日緑茶を飲む方、心の中で手をあげてください。緑茶以外にしつかり水分をとっているなら手を下げて大丈夫。紅茶やコーヒーはダメですよ。水か麦茶ならセーフです。さて、まだ手があがつてない状態かもしれません。

緑茶はカテキンの効果で健康に良いと言われますが、実はコーヒーと同じく多量のカフェインを含む飲料でもあります。そのため水分補給のつもりで日常的に緑茶を飲んでいるが進んでしまいます。脱水は自律神経の大敵で、

ひどい場合は認知症やガンの原因にもなりうるのです。もしこのことを知っていたなら、あなたはかなり自律神経に詳しい人と言えます。

私はながらく整体師をしていて、「ヒーリングサロンレブス」という自律神経専門の整体サロンを運営しています。頭と首の関節をゆるめる整体サロンを運営していくまでは、頭蓋骨調整や、第二の脳と呼ばれる腸や内臓をほぐす腸セラピーという技術で、脳と自律神経にアプローチする施術を行なうサロンです。現場で感じるのは、テレビや雑誌で「自律神経の乱れ」という言葉はよく耳にするのに、それを正しく理解している人が

ほとんどないということです。自律神経に関する本はいくつも流通しているのに、みな表面的な説明にとどまり、そのメカニズムまで正しく解説し、十分な知識を伝えるものが存在しないのです。

それで今回、『自律神経の教科書』を上梓させていただききました。現場での経験と研究、多くのお客様の臨床データをもとに、自律神経のメカニズムや不調ごとの原因と対策を専門用語をなるべく使用して解説し、だれもが理解し納得できる本になつたと自信をもとに、自律神経のメカニズムや不調ごとの原因と対

きつかけとなつた、という声をいただいたり、セミナーや研修の依頼も増え、手応えを感じています。

もし皆さんや周りの人気が不調に悩んでいるなら、本書を手に取つてみてください。そしてさらに深く知りたくなつた方は、ぜひ「ヒーリングサロンレブス」へ。自律神経のプロフェッショナルがお待ちしています。

（著者記）

世界でいちばん詳しい  
自律神経の教科書  
吾妻 優

★自律神経を制する者は  
★人生を制す！★

不調やストレスは自分でコントロールできる！  
心身を最適化し最高のパフォーマンスを発揮するためには自律神経のディープな知識、理系整体師が分かりやすく教えます。  
より健康に、人生を楽しみたい方の必読書！！

『世界でいちばん詳しい  
自律神経の教科書』

定価2,000円+税 摺籃社刊  
A5判、118ページ  
※本書をお求めの際は、お近くの書店か当誌編集部までどうぞ。



<https://hs-lepus.com/>  
ヒーリングサロン  
レブスのホームページ

# BOOK REVIEW —八王子の自費出版本を紹介—

※このコーナーで紹介する自費出版本を募集しています。紹介してほしい本がありましたら、ご一報を。

多摩御陵の近くにあった陵南会館におはなし好きが集まって、「八王子おはなしの会」が発足したのが1980年。以来、40年以上の長きにわたって、図書館、幼稚園、保育園、小中学校、学童保育所などでおはなしの会を開催してきました。本書はその活動をぎゅっとひとまとめにしたもの。子どもたち向けのプログラムはもちろん、大人を対象としたおはなし会も数多く開催。表彰状や感謝状、年表なども併載しております。何よりも、会員のおはなし好きパワーがそこかしこからにじみ出でてくる記念誌に仕上がっています。



**あゆみ** — 43年間の道のり —  
八王子おはなしの会・編  
★私家版  
★A4判、36ページ  
※本書は私家版です。お求めの際は、当誌編集部までお問い合わせください。

本書は2部構成の研究書となっています。1部は氷川神社について。多摩地域における氷川神社といえば、JR青梅線の終着駅、奥多摩駅そばの奥氷川神社が有名ですが（奥多摩駅はかつて氷川駅でした）、八王子にも高尾山のふもとに氷川神社があります。市の無形民俗文化財に指定されている獅子舞があるところです。著者は関東近郊の氷川神社の由来を紐解きながら、その位置に存在する意味や歴史的な背景を細かく調べていきます。その過程は歴史探偵のようでスリリング。2部では大宮の氷川神社に関連する女体神社とアラハバキ神に関して考察しています。



**多摩川の水分りに坐す二つの氷川神社**  
★ 橋原信夫・著  
★ A5判、236ページ+口絵4ページ  
※本書は私家版です。お求めの際は、当誌編集部までお問い合わせください。

第61号（清風号）は9月1日発行予定



## 次号予告

市内の多くの文化団体が利用している「いちょうホール」は、今年7月にリニューアルオープン!! みなさんも一度は訪れたことがあるのではないでしょうか。次号では新しくなった建物のようすや活用している団体、いちょうホールができる前にあった市庁舎の思い出などを紹介。情報募集中！

### 広告募集中！

「はちとび60号」は9,000部を発行、右記の場所にて配布いたします。八王子市民にアピールしたい商品やサービスの広告にピッタリ。是非、協賛ください。

### 提携店募集中！

お客様とのコミュニケーションツールにしたり、待ち時間の合間に雑誌感覚で読んでもらったりと、利用方法はさまざま。「はちとび」を新サービスとしてご活用ください。

### お問い合わせはこちら

揺籃社（清水工房内）  
はちとび編集部  
TEL (620) 2615  
FAX (620) 2616  
E-mail info@simizukobo.com

### 「はちとび」の置いてあるところ

公共施設	お店・企業・学校	J.A八王子ふれあい市場	八王子消化器病院
八王子観光コンベンション協会	シミズパーク24	株富士屋	ふもとや
八王子商工会議所	ジョイステージ八王子	Coffee Bricks	ペネック
八王子市郷土資料館	信松院	法政大学	まちの駅 八王子CHITOSEYA
八王子市中央図書館	スカイセブンモバイル	松姫本店	有峰尾豆腐店
八王子市川口図書館	スマイルこどもクリニック	せいや大樹の苑	みやま大樹の苑
八王子市南大沢図書館	せいがの森保育園	拓殖大学	もぐもぐランド
八王子市生涯学習センター図書館	セブンイレブン八王子北口店	たましん散田店	山梨中央銀行八王子支店
八王子市縫の道資料館	創価大学	多摩美術大学	梯山六
八王子市役所産業振興部	高尾の森わくわくビレッジ	東京工業高等専門学校	有隣堂 CELEO 八王子店
八王子市役所スポーツ振興課	拓殖大学	東京純心大学	吉田觀賞魚店
道の駅「八王子滝山」	そば・うどん 玉川亭	東京造形大学	竜泉寺の湯
サイエンスドーム八王子	たましん散田店	東京都立大学	その他団体など
八王子クリエイトホール	多摩美術大学	とみえ	サイバーシルクロード八王子
八王子市学園都市センター	東京工業高等専門学校	中野屋商店	八王子法人会
八王子市市民活動支援センター	東京純心大学	株日住	八王子市医師会
八王子市子ども家庭支援センター	東京造形大学	ハーモニーネット	八王子市職員等事業本部
八王子市芸術文化会館いちょうホール	東京都立大学	ちはおうじみずき通り整体院	八王子自治研究センター
八王子市教育センター	桑の実幼稚園	はちねこ！カフェ	八王子センター元気
八王子市南大沢事務所	敬愛保育園	八王子エルシィ	八王子いちょう祭り祭典委員会
八王子市南大沢文化会館	啓文堂高尾店	八王子学園八王子高等学校	墨のアトリエ墨童舎
大学セミナーハウス	工学院大学	八王子中央自動車学校	はちとびサポートの会
長池公園自然館	Gozovation	坂本クリニック・坂本医院	等
高尾599ミュージアム	小谷野紙店		
タケヤけやけふれあいの里	有崎玉屋本店		
市内各市民センター	和食 坂福		
	坂本クリニック・坂本医院		